



# 見事3期目の当選を果たされた 尾崎正直内閣官房副長官と共に！！

高知市議会議員  
(自由民主党・無所属の会)

## 藤川ゆうすけ

34歳  
2児の父

若さと情熱で市政へ挑戦!!  
これからの高知への責任

市政報告Vol.12 編集/発行: 藤川裕介後援会 発行 年月: 令和8年4月

### 【ご挨拶】第512回定例会（R8.3月議会）を振り返って

第512回高知市議会定例会は、23日間の会期を経て閉会いたしました。今議会では、一般会計当初予算1,684億円を含む計70件の提出議案が、原案通り可決・同意されました。令和8年度当初予算は「持続可能で安全・安心な高知市へ」をテーマに掲げ、過去最大となりました。

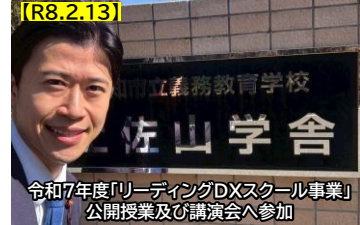
予算編成に当たっては、事務事業のゼロベース見直しにより目標を上回る約6億円の財源を確保し、これを「人口減少対策」、「南海トラフ地震対策」、「市民の安全・安心」の3本柱へ重点配分しています。特に教育振興では、プール授業の安全対策や学校施設の老朽化対策、学校給食費の保護者負担軽減などに、前年度比31%増となる大幅な予算を投じました。

また、「こども誰でも通園制度」の本格実施や、県内初となる犯罪被害者等への見舞金制度の創設など、市民一人ひとりの暮らしを守り支えるための新たな支援策を数多く盛り込んでいます。本市の財政は依然として厳しい状況にありますが、10年、20年先を見据え、市民の皆様が将来にわたり希望を持って暮らせる高知市の実現に向け、これからも着実に歩みを進めてまいります。負託いただいた任期も残り1年。引き続き全力で職責を果たしてまいります！！

### 活動報告（議会活動、地域活動、党活動、視察・研修）



[R8.1.11] 消防団員(港分団所属)として 令和8年度高知市消防出初式へ参加



[R8.2.13] 令和7年度「リーディングDXスクール事業」 公開授業及び講演会へ参加



[R8.2.15] 栄養教諭期成会高知支部、高知県学校栄養士会OB会と 自民党高知県連青年局との意見交換会へ参加



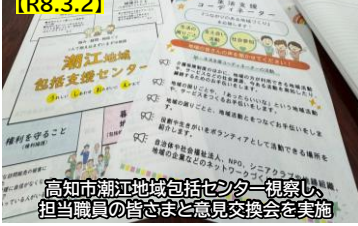
[R8.2.20] 立幼稚園PTA連合会 第39回PTA全国大会 ことどもみんななかーい良質な幼児教育をすべての子どもに〜 全日本私立幼稚園PTA連合会 国会議員との懇談会並びに全国大会へ出席



[R8.2.27] 五台山新展望台 『ソラミアン』現場見学へ参加



[R8.3.2] 高知市中央卸売市場関係者との意見交換会 (鮮魚・青果の卸・仲卸事業者)



[R8.3.2] 高知市潮江地域包括センター視察し、担当職員の方々と意見交換会を実施



[R8.3.4] 五台山地区 夜のモニターツアーへ参加 (五台山エリアを考える会役員有志で参加)



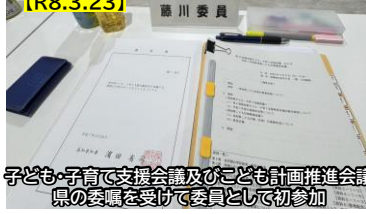
[R8.3.14] 令和7年度市長と語る会 若者・子育て世代との意見交換会が実現 (R7.12月議会質問で提案)



[R8.3.18] 娘が幼稚園を卒園しました！春からは小学生です！



[R8.3.22] 第42回龍馬脱藩祭@神田和霊神社 実行委員として参加・運営



[R8.3.23] 子ども・子育て支援会議及びこども計画推進会議 県の委嘱を受けて委員として初参加

# 第512回定例会において会派代表質問（総括方式）を実施！

質問項目は以下の9項目について合計31問。桑名市長、副市長、関係部局長、教育長に答弁を求めました。

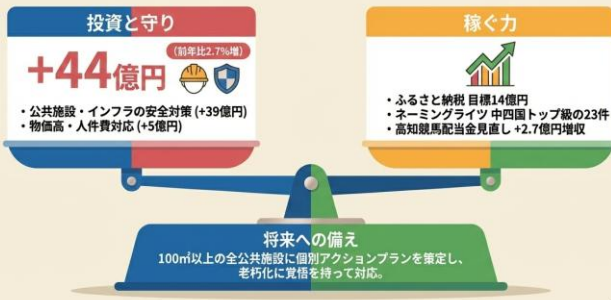
## 高知市 未来ダッシュボード

令和8年 市政報告:市民生活を守り、次世代へ繋ぐ「9つの柱」



### 2. 過去最大規模の予算と財政再建の両立

「今を守り、未来に責任を持つ」。過去最大の投資を行いながら、市の「稼ぐ力」を最大化します。



### 4. 土地の有効活用と都市計画の柔軟な運用

地域の利便性を高める規制緩和と、中心市街地を守る慎重な議論を両立させます。



### 6. 南海トラフ地震を見据えた「事前防災」の徹底

「誰一人取り残さない」。ハードインフラハードインフラの整備と、ソフト面での自動・共助支援を多層的に進めます。

**【コミュニティ計画】**  
令和8年度中に沿岸部の「地区別事前復興まちづくり計画」を策定完了。



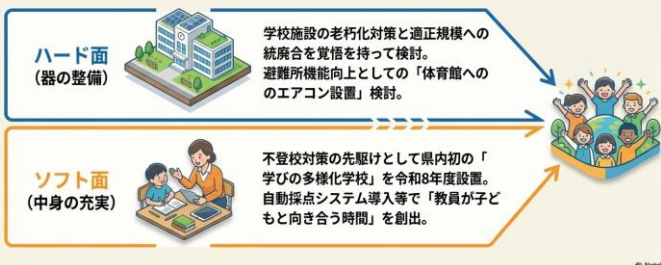
**【個人支援】**  
要配慮者の避難支援、感震ブレイカー設置補助など自動・共助の強化。

**【物理インフラ】**  
津波避難路 343か所整備済み。近隣市町村や大学の広域連携で新たに約1,700人分の避難所を確保。

### 8. 子どもたちの未来を拓く教育環境の整備

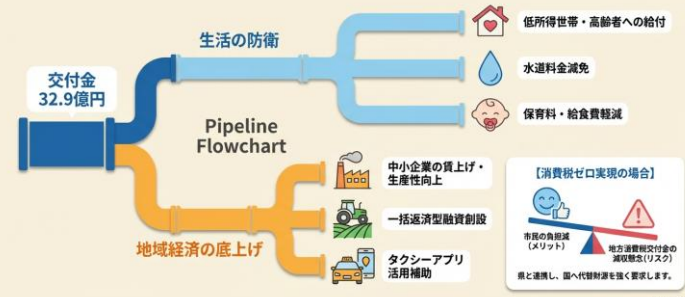
年間出生数: 3,093人(H15) → 1,666人(R6)

「20年で子どもが半減」する現実に向き合い、施設の最適化と学びの多様化を同時並行で進めます。



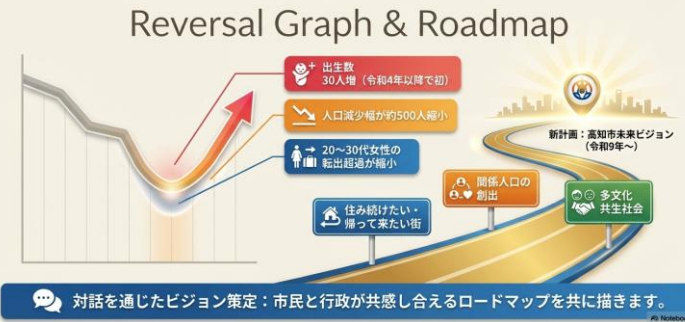
### 1. 物価高騰から市民と事業者を守る経済対策

重点支援地方交付金 約32.9億円を「生活の防衛」と「地域経済の底上げ」の2ルートへ確実に行き渡らせます。



### 3. 若者に選ばれるまちへ「高知市未来ビジョン」

人口減少に「明るい兆し」。これを一過性にせず、確かな構造変化へと繋げます。



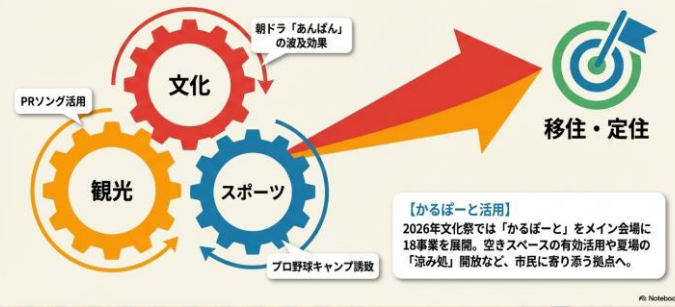
### 5. 50年続く「高知方式」ごみ収集の維持と地域支援

市民の協力で成り立つシステムを、行政の「人的・財政的支援」で下から力強く支えます。



### 7. 「よさこい高知文化祭2026」を機にした観光・移住促進

新部局の統合効果を最大化し、高知への「注目」を「移住・定住」の確かな波へと変換します。



### 9. 行政DXによる「書かない・待たない」窓口サービス

DXの真の目的は効率化ではなく、市民に寄り添う「温かみのある対面相談」の時間を生み出すことです。

